

No. J02	まっちゃん	年月日	令和5年3月14日(火)
---------	-------	-----	--------------

設問

[問い1] 今だったらどんな質問ができるか

(1) 先ほど、もう40歳とありましたが、今井さん自身そのことどのように考えられていますか？

(2) 安定しているかどうか気にされているというのはどうしてなのでしょう？

(3) ホテルのフロントスタッフという仕事自体にはどのように思われておりますか？

(4) ご自身の仕事についてあまり考えてこなかったのはどうしてなのでしょう？

(5) 動画編集を仕事にすることについて、今井さんご自身はどのように考えられていますか？

(6) 今井さんは仕事をスパッと辞めたいという思いがあるのでしょうか？

[問い2] 良かった点と悪かった点 (各2行)

事例ⅠのCCt8 (相応しい・相応しくない)

(良) 相談者の周りに副業で動画編集や動画配信サイトへの投稿を行っている人はどのくらいいるのか知りたいという感情に焦点を当てて傾聴し、相談者の持つ価値観を聴くことができた点。

事例ⅡのCCt9 (相応しい・相応しくない)

(悪) 動画編集の仕事について、どのような仕事内容であるのか、相談者が考える理想の収入等の事実確認と動画編集を行うことをどのように捉えているか深掘りすることができたかったという点。

[問い3] クライアントの主訴

相談者はホテル業界で20年間働き続けており、現在はフロントスタッフとして勤務しているが、これまでの仕事についてはあまり考えてこなかった。自身の旅行レビュー動画を動画配信サイトに投稿したところ、他の配信者に動画編集のスキルを評価された。相談者自身は、元々細かい性格であると認識しており、綿密な編集をされた動画が評価されたことで、こういったことも仕事になるのかもしれないと思いはじめた。しかしながら、仕事としてやっていけるのか不安に感じている為、相談に来た。

[問い4] 今後の展開 (どのように進めるか)

ホテル業界で20年間勤務してきた相談者を労いながら、現在の仕事に対してあまり考えてこなかったという相談者の感情を丁寧に傾聴し、現在のフロントスタッフの仕事と今後のキャリアについて改めて向き合えるように促す。その上で、趣味や好きなことも含めてこれまでのキャリアの棚卸しを提案し、今後のキャリアを歩んでいく上での価値観の理解を深めてもらう。また、動画編集の仕事に関して、動画配信サイトやインターネットで調べることを促し、仕事内容や収入等について理解をしてもらう。以上により、相談者が今後のキャリアをどのように形成していくのか意思決定できるように支援する。